

第1回 平成筑豊鉄道沿線地域公共交通協議会

本協議会における調査事項

その①

令和7年1月31日



①鉄道利用状況調査

- ▶鉄道利用者へ乗車時に調査カードを渡し、降車時にカードを回収する方法により、駅間ODを調査するもの
- ▶平成筑豊鉄道(株)が、令和5(2023)年4月に実施
- ▶新型コロナ5類移行後の最新の状況を把握するため、前回と同様の方法により再度実施

②沿線学生の利用状況調査

- ▶平成筑豊鉄道利用者の約4割を占める学生の詳細な利用状況を調査するもの
 - (1) 沿線の県立高校生本人を対象とする調査(学校経由)
 - ➡ 利用状況等をたずねるアンケートを配布し集計
 - ※ アンケート調査票は次回協議会で議論
 - (2) 平成筑豊鉄道及びJR九州(平成筑豊鉄道の定期券販売窓口)への調査
 - ➡ 学生が定期券購入時に提出する在学証明書の情報を集計
 - ※ 私立高校生の利用状況も把握可

鉄道維持案、BRT転換案、路線バス転換案に関する
(追加の) 調査事項は、次回協議会で議論